

2019 年度第 4 回広報委員会議事録

【日 時】 2020 年 2 月 13 日（木曜日） 14 時 00 分～16 時 30 分

【場 所】 千葉代協 事務局

【出席予定】 筒井隆行、川名敏弘（安房）、本吉淳（木更津）、大森滋（茂原）、三宝康司（市原）
山田悦孝（千葉）、山倉等（北総）、宮内知良（銚子）、須田孝憲（京葉）、柴田悟（東葛）

【オブザーバー】 小泉（千葉日報） 【代理】【OL 出席】

【欠席】 川名敏弘（安房）、山田悦孝（千葉）、山倉等（北総）、宮内知良（銚子）

【出席】 筒井隆行、本吉淳（木更津）、大森滋（茂原）、三宝康司（市原）、
須田孝憲（京葉）、柴田悟（東葛）

報告事項

日本代協広報委員会・機関紙編集委員会からの報告、理事会報告

協議・議事

1、 ■千葉日報広告に関して

紙面のキャッチコピーを消費者に訴求力ある一文を加える。

【風害、水害、地震 暮らしの保険の再点検！あなたの保険は万全ですか？】

【あなたの地域のトータルプランナーにご相談ください。】

広告掲載の案内文に、QRコードを付記して申込方法は例年のFAXとメールに加えてLINE加える。

○以下を理事会への千葉日報広告改革提案として具申し承認される

- ・千葉県紙であることを利用して今回の台風豪雨被害の県民への「災害お見舞い文を追記」する。
- ・千葉代協より今回の災害に対しての県民の皆様へお見舞い文を紙面拡大して載せる。
- ・県負担の掲載料は、20万円増額。
- ・各支部広報委員も支部掲載者を増す動きを責任を持って行う。
- ・掲載者の増加をはかり広告紙面の拡大を図りさらなる広告力アップを目指す。
- ・広告力アップにより会員のメリットと非会員への加入誘導にも期待

○会員向け案内文の編集今後の行程に関して案内文

2月21日までにLINE申込に対応した案内文最終決定する。

●申込案内文に関しての追加修正

LINEQRコードの周辺には、「LINEアプリでスキャンして千葉日報（小泉）を友達追加してください」等の誘導文を追加する。FAX申込用紙にも項目に数字を付しLINEにできるだけ誘導できるようにする。

●一次締め切りとして3月31日とする。ここで千葉日報（小泉）より申込者の集計データの提供を受ける。その後は、掲載者数との紙面構成のバランスを見ながら考慮する。

●前回掲載者52名を重点に各支部活動において広報委員が積極的に掲載誘導する。

●LINEによる申込が千葉日報では管理がしやすいとのことでできるだけ誘導する。

●台風災害のお見舞い文は、他社の例を踏まえながら小泉氏より数案をもらうようにする。

●袖面にお見舞文を記しグラデーションで本記事に誘導するようなイメージ

2、

■千葉代協だより第2号に関する作業

2号は県事業の写真入り活動報告と支部事業の写真入り活動報告とする。

○支部広報委員が写真と原稿を準備していく。

2月13日予定の広報委員会までに各委員で準備する。

●記事、写真がそろってない支部（会議終了時点、安房、千葉、銚子、東葛）は早急にメーリングリストに送信すること。

●山田副委員長の編集のドラフトができたならメーリングリスト、LINEグループに送ってもらう。

3、その他

次期改選等

筒井が来期は他団体と地元行事が重なるので

各支部委員には来期も広報委員続投留任の要請をした。

大半がまだ不明。

次回開催は、千葉日報の広告の一次締め切りの状況を見ながら決めることとする。

次回開催	年	月	日	時から
場所	千葉代協事務局			